

オーストラリア

マツダオーストラリア(MA)は、企業協賛プログラムを通じて、誠実で信頼される地域貢献活動を行うことを目標としています。さらに、地域に根付いたプログラムや団体に対して、マツダ財団オーストラリア(MFA)を通じて支援を行っています。MA従業員は、地域に貢献できる有意義な機会として、各プログラムへの参加や支援を奨励されています。

王立小児病院の支援 地域

目的：地域医療への貢献と従業員の地域ボランティア参加を促進する。

取り組み：MAは毎年3～4月に開催される王立小児病院^{※1}のランニングイベント「ラン・フォー・ザ・キッズ」を支援しています。イベントを通じて集められた募金は、王立小児病院の重要な研究、施設、機器のために活用されます。

2016年度実績

- 約100名の従業員が、イベントへの参加やボランティアとしてのイベント運営を支援しました。
- 企業スポンサーとして12回目の支援を行い、マツダ車1台を贈呈しました。

スポーツの振興支援 地域

目的：スポーツを振興する。

取り組み：MAは、オーストラリア・フットボールリーグ(AFL)の名門クラブ、「ノース・メルボルン・フットボール・クラブ」の主要スポンサーとして協賛しています。MAは2019年シーズンの終了まで、同クラブの主要スポンサーとして21年間にわたるパートナーシップを結んでいます。

2016年度実績

寄付およびマツダ車16台を貸与しました。

a

文化・芸術の支援 地域

目的：芸術支援を行い、オーストラリアの文化的環境と地域住民の生活を豊かにする。

取り組み/2016年度実績

MAは「オーストラリア美術展(AEA)」のプリンシパル・パートナーとして16年にわたる支援を行っています。また、「オペラ・オーストラリア」のプリンシパル・パートナーとして12年にわたる支援を行っており、シドニーとメルボルンで行われる無料野外オペラ公演のスポンサーを行っています。芸術が地域の人々にとって身近なものになるよう、MAはオペラ・オーストラリアの全ての公演に対しプリンシパル・パートナーとして支援しています。

b c

カジュアル・ドレス・デーの実施 地域

目的：地域貢献、従業員のボランティア参加を促進する。

取り組み/2016年度実績

約250名の従業員が「カジュアル・ドレス・デー^{※2}」に参加。集められた募金は、地域のさまざまな慈善団体に贈られました。

MAの社会貢献活動推進者

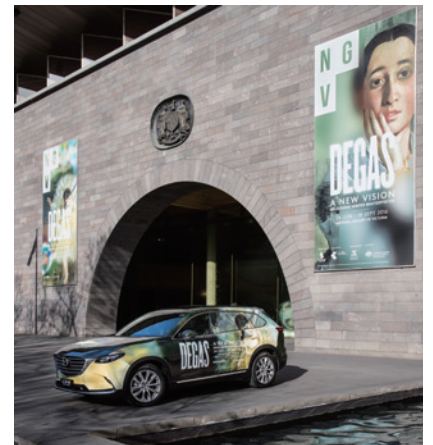


ファイナンス部長
アマンダ・ダーマニン

a ノース・メルボルン・フットボール・クラブの スポンサー



b AEAのスポンサー



c オペラ・オーストラリアのスポンサー



環境 環境保全に貢献する取り組み 安全 交通安全に貢献する取り組み
人材 次世代を担う「人」を育成する取り組み 地域 地域に根ざした取り組み
財団 マツダ財団を通じての活動

※1 王立小児病院は、健康、研究、教育の分野をリードし、子どもや青年の健康と福祉を向上させていきます。
※2 カジュアルな服装で出勤した従業員が募金活動に参加する。MAが毎週金曜日に設けているイベント。

マツダ財団オーストラリア

マツダ財団オーストラリア(MFA)は、1990年8月に設立され、教育、環境保護、科学技術振興への助成および社会福祉関連取り組みへの貢献を行っています。設立以来、1,060万豪ドルを超える支援を行っています。特別な募金活動以外にも、MFAの活動はMAやマツダディーラー、また一般からの多額の寄付によって支えられています(2016年度実績: 80万豪ドルを超える寄付金を提供)。

さまざまな慈善活動への支援 人材 地域 財団

目的: 心身に障がいを持つ子どもや高齢者および彼らの介護者の支援を行っている地域に根差した団体、特に障がい者の孤立問題に取り組んでいるプロジェクトを支援する。

取り組み/2016年度実績

MFAは、子どもや高齢者を対象としたさまざまなプログラムを実施している以下の団体を含む32のオーストラリアの団体を支援しました。

- オートイズム・アウェアネス(保護者や専門家などに的を絞った啓発プログラムを提供し、地域社会の自閉症に対する理解促進に取り組む団体)
- オーストラリア赤十字社(世界189カ国に拠点のある、全世界で人道的保護および支援を行う赤十字社、赤新月社の内の1社)
- ビーンリーPCYC(クイーンズランド州全土にわたり、地域や青少年のニーズに合ったプログラム・サービス・会場を提供する団体)
- サーカス・オズ(メルボルンで1978年に結成されたオーストラリアの全国的なサーカス)
- コミュニティ・ゲイトウェイ(ブリスベン近郊のムラーリーを拠点に、地域へ多様なプログラムを提供し、ホームレスの家族やホームレスになる危険性のある家族の宿泊施設を支援する団体)
- ハートキッズ・クイーンズランド(心疾患児の生活や将来をより良いものにするため、高品質のケアサポート・情報・支援を提供するとともに、世界最高レベルの研究を推進し希望を与えることを目指す団体)
- ライトハウス財団(長期ネグレクトや虐待の過去がある青少年ホームレスへ、家・家族・24時間可能なセラピー治療を提供する団体)
- マッジェラバ特別支援学校(知的障がいと診断された生徒や、視覚、聴覚、身体的および自閉症といった二次障がいの生徒のための州立学校)
- スペシャルオリムピックス(知的障がいのある子どもや成人を対象に、年間を通して、オリンピック競技種目に準じたさまざまなスポーツトレーニングと競技の場を提供する団体)
- ベリー・スペシャル・キッズ(命にかかわる病気の子どもたちへ、子どものホスピスおよび専門家による家族支援サービスを提供するための慈善事業)